

障がい者の職域拡大に名刺事業開始 「世界を笑顔に」マイキャラ名刺 “ぶつぶつ動物プロジェクト”

栄和産業



一度顔がトラに見えてしまうと、次に会ったときにはもうトラにしか見えなくなり決して忘れない。※空耳アワー効果

しすぎる」などとあまりよい印象を与えない。動物になっている相手の顔なら、「え！なんでトラ」とまず一度見たら記憶に残るインパクトがあり、それは私の性格が：と話題のきっかけをつくりやすい。また、名刺にとどまらず、社内のコミュニケーションツールとしても活用している。あの部署に誰が働いてこんな仕事をしているという相互認識が高まり、笑顔のキャラクターを通じてよいイメージを思い出させてくれるのだ。

新規導入キャンペーンとして、通常価格16,000円を、なんと半額の8,000円でご提供中！再注文名刺100枚は印刷代のみ864円〜で承る。

新時代「令和」元年に「名刺という道具を使った会社の改革」をご希望の企業様、問い合わせは担当…伊田・荒巻まで。

栄和産業（綾瀬市吉岡東、伊藤正貴社長、0467・77・0878、<http://www.eiwa-sangyou.co.jp/>）は、創立45年を迎える自動車板金部品製造業の会社である。本業の傍ら、2018年から障がい者の職域拡大のために名刺事業を開始した。

事業を始めるにあたり、名刺に社員一人ひとりの魅力を最大限に伝える機能を持たせられないかと、キャラクターをコミュニケーションに使う研究をしながら、企業コンサルも行う東京工芸大学の笠尾敦司氏に相談し、「ぶつぶつ動物」を名刺に採用した。社内では、既にこの名刺を用いる効果が表れ始めているという。

従来の写真や似顔絵名刺では、「写真の方が若くないか」「可愛ら



マイキャラ名刺から、話に詰まらずスムーズに仕事の話につなげられる。
※キャラクターによるリラクセス効果